



8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう

本事業は、SDGsの「8 働きがいも経済成長も」「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」に資する取組です。

刈谷市政記者クラブ同時

2024年2月16日(金)

あいち産業科学技術総合センター
産業技術センター 自動車・機械技術室

担当 島津、斉藤、石川、小久保

ダイヤルイン 0566-45-6904

愛知県経済産業局産業部産業科学技術課
管理・調整グループ

担当 岡田、田中

内線 3388、3380

ダイヤルイン 052-954-6347

「接触式三次元測定機活用セミナー」の 参加者を募集します

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター（刈谷市。以下「センター」という。）では、公益財団法人JKA^{ジェイケーエー}（東京都）による「2023年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」により、接触式三次元測定機^{プリズモ}^{※1}「PRISMO^{ウルトラ} 7/10/5 ultra」（カールツァイス社製）を導入しました。

本測定機は、測定子を試料の表面に接触させ、その空間座標を検出することにより寸法や輪郭形状、幾何公差^{※2}等を高精度に測定・評価することができます。

この度、本測定機の活用促進のため、「接触式三次元測定機活用セミナー」を開催します。本セミナーでは、幾何公差の基礎や三次元測定機による精密測定に関してメーカー技術者に御講演いただきます。併せて、導入機を用いた測定手順の説明やデモ測定を行います。

多くの皆様の御参加をお待ちしております。

1 日時

2024年3月19日(火) 午後1時30分から午後5時まで
(受付開始：午後1時15分)

2 場所

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター 1階 講堂
刈谷市恩田町一丁目157番地1 電話：0566-45-6904(ダイヤルイン)

3 内容

時間	内容
13:30～15:30	講演1 「モノづくり革新に向けた幾何公差計測」 株式会社東京精密 計測社 技師長 まるやま さとる 丸山 聡 氏
15:30～15:40	休憩
15:40～16:00	講演2 「産業技術センターにおける三次元測定事例の紹介」 産業技術センター 自動車・機械技術室 職員
16:00～16:15	休憩(会場移動)
16:15～17:00	実演 「三次元測定機による幾何偏差測定」 株式会社東京精密 計測社 計測センター アプリケーションチーム やまもと けいた 山本 圭太 氏

4 対象

三次元測定機による精密測定に興味のある方であれば、どなたでも参加できます。

5 定員

20名(申込先着順。実機を用いる「実演」は8名、1社につき1名。)

6 参加費

無料

7 申込方法

次のいずれかの方法により、お申込みください。

※申込時点で定員に達していた場合は、電話又はメールで早急に御連絡します。

(1) Web申込

以下のURL又は二次元コードからセンターのWebページにアクセスし、「接触式三次元測定機活用セミナー」の申込フォームに御記入ください。

※「実演」の受講も希望される場合は、備考欄に「実演参加希望」と御記入ください。

申込後に自動返信メールにて確認メールを送信します。

URL : <https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>



二次元コード

(2) メール申込

件名を「接触式三次元測定機活用セミナー」とし、会社名、所属、氏名、会社住所、電話番号、メールアドレス、「実演」の参加も希望される場合はその旨を御記入の上、「10 申込み、問合せ先」までお送りください。

8 申込期限

2024年3月15日(金) 午後5時

申込期限前でも定員になり次第締め切ります。その際はセンターのWebページでお知らせします。

URL : <https://www.aichi-inst.jp/sangyou/other/seminar/>

9 主催

愛知県

10 申込み、問合せ先

あいち産業科学技術総合センター産業技術センター

自動車・機械技術室(担当：島津、斉藤、石川、小久保)

刈谷市恩田町一丁目157番地1

電話：0566-45-6904(ダイヤルイン)

メール：2024CMM@aichi-inst.jp

【用語説明】

※1 接触式三次元測定機

試料表面上の空間座標を測定する機器。検出部にあたるプロービングシステムは、接触式と非接触式に大別される。「三次元測定機」は一般名称で、日本産業規格(JIS)においては、座標測定機(CMM: Coordinate Measuring Machine)と呼ばれる。

※2 幾何公差

公差にはサイズ公差と幾何公差の2種類ある。サイズ公差が部品や製品の寸法に関する許容範囲を定める指標であるのに対して、幾何公差は形状等に関する許容範囲を定める指標である。



今回導入した接触式三次元測定機
「PRISMO 7/10/5 ultra」 全景



測定の様子

【参考】

公益財団法人JKA

設立 2007年8月23日 財団法人日本競輪財団として発足

2008年4月1日付けで財団法人JKAに名称変更

2013年4月1日付けで公益財団法人JKAに名称変更

所在地 東京都港区港南一丁目2番70号

事業内容

○補助関係

- ・ 自転車、小型自動車その他の機械に関する振興事業への補助
- ・ 体育・医療・文教その他公益の増進を目的とする事業への補助

○競輪関係、オートレース関係、ほか。